**平成27年度**

**国の施策並びに予算に関する提案・要望**

**（健康医療関連）**

平成26年７月

大阪府

**平成27年度国の施策並びに予算に関する提案・要望**

**（健康医療関連）**

日頃から、大阪府健康医療行政の推進につきまして、格別のご高配とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本府におきましては、大阪を明るく笑顔にするための将来像を描いた「将来ビジョン・大阪」において、府民が安心して必要な医療を受けることができる体制の整備や、がんや生活習慣病などをしっかりと予防・治療し、健康長寿を実現できることを目標に掲げ、厳しい財政状況にありながらも、懸命に各種施策に取り組んでいるところです。

そうした中、健康医療分野においては、医師不足やそれを背景とする地域の救急医療体制の崩壊のおそれ、また、がん検診受診率の低迷や違法ドラッグなど薬物乱用の拡大等、早急に対応すべき課題が山積しています。

一方、国においては、「社会保障と税の一体改革」が進められております。府民の安全安心を守る、持続可能なセーフティネットを実現するためには、地方の声にも十分に耳を傾けていただくとともに、国と地方の適切な役割分担のもと、権限・財源・責任を明確化すべきであり、ナショナルミニマムとして位置づけられる施策については、国の責任により財源が確保されるべきです。

今回は、このような観点から、健康医療分野における様々な課題の中でも、特に、早期に実現していただきたいものについて、以下のとおり要望いたします。国におかれましては、要望事項の具体化、実現のため、格別のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

**大阪府知事　　　松井　一郎**

１．医療制度のあり方は、国民生活に大きな影響を及ぼすものであることから、安全・安心で質の高い医療提供体制を確保するため、必要な財源の確保を含め、制度設計者として積極的な支援と取組みを行うこと。

（具体例）

・明確な医師需給見通しに基づく、計画的な医師養成と地域別・診療科目別の医師偏在の是正

・医療機関の経営実態を踏まえた、診療報酬制度の更なる見直し

・小児救急を含む救急医療体制や周産期医療体制の充実・強化　　　　　　など

２．がんは、府民はもとより国民の健康・生命に対する大きな課題となっていることから、早期発見・早期治療を実現するとともに、がん医療の充実を図るため、必要な財源の確保を含め、国の責任において制度設計を行うこと。

（具体例）

・がん検診費用にかかる地方交付税積算基礎額の実勢額への引上げや補助事業における十分な財政措置

・「がん診療連携拠点病院」指定制度の地域の実情に応じた運用

・がん登録法施行に伴う「全国がん登録」の実施に係る十分な財政措置　　　　など

３．上記のほか、国の責任において実施すべき肝炎総合対策事業については、全額国庫負担とし、必要な財源措置を講じること。